



教育目標

児童生徒一人一人の自立と社会参加を目指し、たくましい生活力と心豊かな人間の育成を図る。

- ◎明るく元気な子ども
- ◎進んで学習する子ども
- ◎仲よくがんばる子ども

大笹生支援学校の育成を目指す資質・能力

経営方針

本校は、

- 1、地域及び関係機関と連携して児童生徒の一人一人の特性を生かした能力を高め進路実現に向けた教育活動を進めます。
- 2、地域の特別支援教育を推進するためにセンター的機能を果たしていきます。

校長 西牧 辰典

インクルーシブな学校 (共に学ぶ学校)

重点目標

- (1) 自立と社会参加に向けた資質能力の育成
「個別最適化された学び、協働的な学び、探究的な学び」「学びの連続性を重視」「資質・能力を系統的に配列した指導計画の作成」
- (2) 様々な場面で一人一人の能力を発揮することができる情報活用能力の育成
「効果的なICTの活用」「問題を発見・解決する力の育成」「自分の考えを形成する力の育成」

キャリア教育の充実

学びの変革の推進

【カリキュラム・マネジメントの推進】

- ・学年間、学部間の系統性を重視した年間指導計画モデルの作成と活用
- ・指導計画を活用した指導と評価の一体化と教育課程の改善
(教務部・カリ・マネ委員会)

【ICT機器の活用等による学びの変革】

- ・ICT機器を効果的に活用した情報活用能力の育成
(情報教育部・研修部・生徒指導部)

【校内研修の充実】

- ・幅広い学習や生活場面で活用できる教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成
- ・摂食指導研修会の実施 (研修部・保健部)

【発達段階や実年齢に応じた

キャリア教育の推進】

- ・キャリアパスポートを活用した主体的に進路を考える力の育成
- ・相手を思いやる丁寧な言葉遣いや態度の育成
- ・規範意識の育成
- ・発達段階に応じた「性に関する指導」の実施
(キャリア支援部・生徒指導部・いじめ防止対策委員会・保健部)

【進路指導の充実】

- ・「社会参加」「働く意欲」の継続した指導
- ・児童生徒一人一人に応じた進路指導の実施
(キャリア支援部)

【保護者に向けた研修会の実施】

- ・「進路座談会」「事業所見学会」「保護者進路研修会」の実施 (キャリア支援部・渉外部)

地域との連携・協働の推進

【センター的機能の発揮】

- ・地域の学校等への研修・相談支援の実施
- ・「公開セミナー」「公開研究会」による地域の特別支援教育の指導力向上への貢献
(教育支援部・公開研究会実施委員会・研修部)

【交流及び共同学習の充実】

- ・社会性や豊かな人間性の育成
- ・地域の一員として豊かに生活する基盤づくりとしての居住地校交流の実施
(教育支援部)

【地域への貢献】

- ・「ボランティア養成講座」「PTA奉仕作業」の開催と実施 (渉外部)